

当社の経営概況

1	収支概況（個別）	1
(1)	最近の収支状況	1
(2)	平成 23 年度収支見通し	3
2	経営効率化の取組み	4
(1)	設備投資の効率化	4
(2)	修繕費・諸経費の効率化	5
(3)	業務運営の効率化・高度化	6
(4)	設備運用の効率化	7

平成 23 年 4 月

九州電力株式会社

1 収支概況（個別）

(1) 最近の収支状況

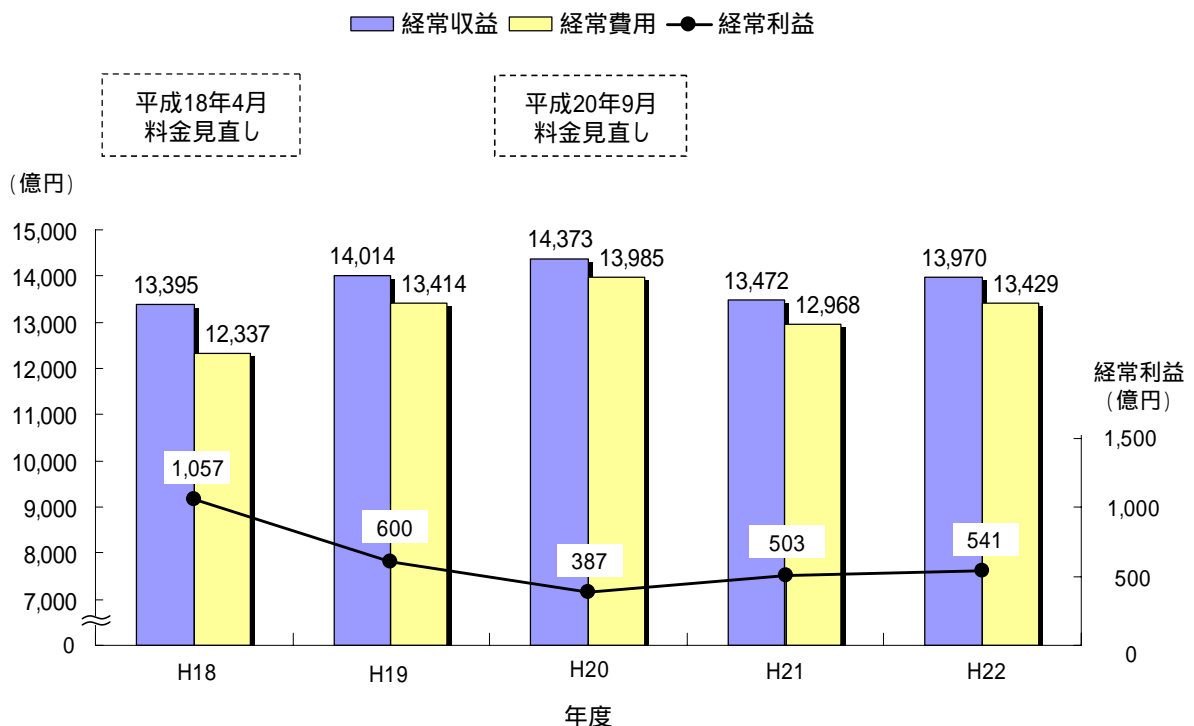
当社はこれまで、支払利息の低減や設備投資、人員の削減などの徹底した効率化に努め、その成果をもとに、平成12年の電気事業制度改革以降、5回の料金見直しを実施し、電気料金の低廉化を進めるとともに、財務体質の改善や安定配当に必要な利益水準の確保に努めてまいりました。

平成22年度については、収入面では、販売電力量が増加したことなどから、売上高が増加しました。一方、支出面では、燃料価格の上昇などにより燃料費が増加したものの、修繕費など経営全般にわたる徹底した効率化に努めた結果、経常利益は、541億円となりました。

また、「資産除去債務に関する会計基準」を適用し、特別損失に183億円を計上したことから、当期純利益は、204億円となりました。

〔経営効率化の取組みについては、4頁以降をご覧ください〕

〔経常収益、経常費用、経常利益の推移〕



〔収支実績の推移〕

(億円)

年度		H18	H19	H20	H21	H22	
経常 収益	電 灯 料	5,510	5,763	5,849	5,664	5,914	
	電 力 料	7,354	7,632	7,933	7,267	7,345	
	(小 計)	(12,864)	(13,395)	(13,782)	(12,931)	(13,260)	
	そ の 他	530	618	590	540	709	
	(売 上 高)	(13,330)	(13,920)	(14,301)	(13,398)	(13,875)	
	合 計	13,395	14,014	14,373	13,472	13,970	
経 常 費 用	需給関係費	燃 料 費	2,113	2,799	3,056	2,130	2,848
		購入電力料	1,126	1,232	1,499	1,136	1,370
		小 計	3,239	4,032	4,555	3,266	4,219
	設備関係費	減価償却費	1,890	1,973	1,952	1,967	1,979
		支 払 利 息	357	344	334	331	321
		修 繕 費	1,707	1,849	1,978	1,951	1,759
		小 計	3,955	4,167	4,264	4,250	4,061
	その他の経費	人 件 費	1,448	1,383	1,367	1,727	1,626
		公 租 公 課	887	887	901	891	893
		原子力発電コスト費用	652	720	511	532	472
		その他経費	2,154	2,223	2,384	2,300	2,156
		小 計	5,142	5,214	5,165	5,451	5,149
	合 計	12,337	13,414	13,985	12,968	13,429	
	経 常 利 益	1,057	600	387	503	541	
	湯 水 準 備 金						
特 別 利 益			54				
特 別 損 失	56				183		
税引前当期純利益	1,000	601	441	503	357		
法 人 税 等	408	244	172	220	153		
当 期 純 利 益	592	356	269	283	204		

〔収支関連主要諸元の推移〕

年度	H18	H19	H20	H21	H22
販売電力量(百万kWh) [対前年伸び率]	84,399 [1.7%]	88,082 [4.4%]	85,883 [2.5%]	83,392 [2.9%]	87,474 [4.9%]
為替レート(円/\$)	117.0	114.4	100.7	92.9	85.7
原油価格(\$/b)	63.5	78.7	90.5	69.4	84.1

〔財務指標の推移〕

(億円、%)

年度	H18	H19	H20	H21	H22
F C F (フリーキャッシュフロー)	873	253	117	937	490
R O A (総資産営業利益率)	2.4	1.6	1.3	1.4	1.4
自 己 資 本 比 率	26.9	26.4	25.6	26.1	24.9

(2) 平成 23 年度収支見通し

東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所の事故の影響により、今後の電力需要の動向及び原子力発電所の運転再開時期が不透明なことなどから、現時点で業績を予想することは困難な状況です。このため、売上高及び利益を未定としております。

なお、上記のとおり、収支を見通すことは困難な状況にありますが、電気料金については、一層の経営効率化を推進し、現行料金の維持に努めてまいります。

〔電気料金の改定状況〕

	H12/10	H14/10	H17/1	H18/4	H20/9
料金改定率	6.12%	5.21%	5.46%	3.71%	1.18%

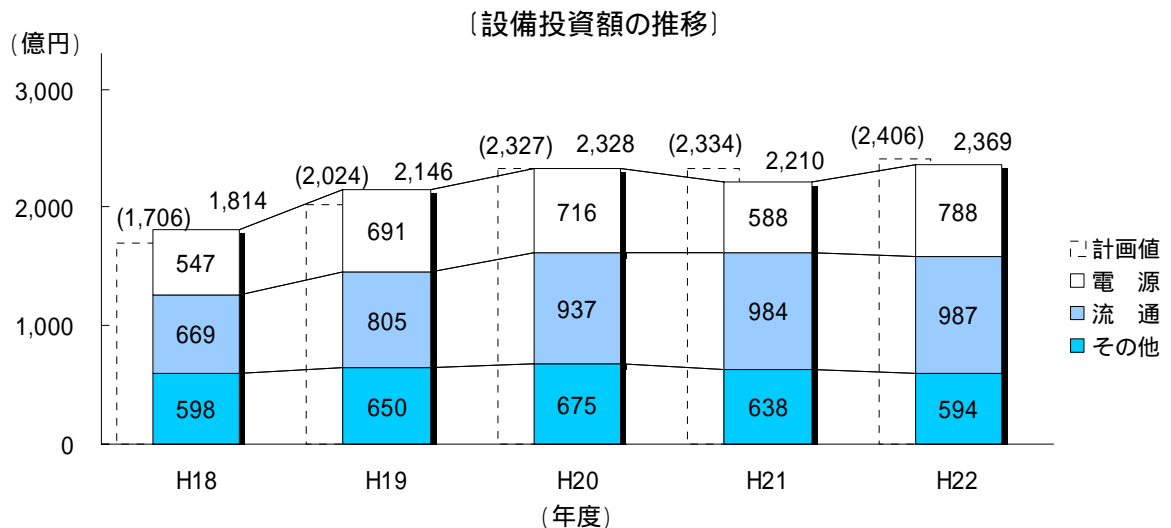
(注) 料金改定率は、供給約款料金(燃料費調整額を含む)における数値

2 経営効率化の取組み

(1) 設備投資の効率化

平成 22 年度の設備投資額は、化石燃料の有効活用を目的とした設備の高効率化への取組みや再生可能エネルギーの利用拡大、設備の高経年化対策への取組みを実施するとともに、工事の対策時期や範囲の見直しなどの効率化に取組み、昨年計画と同程度の 2,369 億円となりました。

今後、東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所の事故を踏まえた原子力発電所に対する安全対策や設備の高経年化への対応などによる増要因はあるものの、保安改善工事などの対策時期や工事範囲の見直しなどによる効率化に努めます。



(注 1) 設備投資は附帯事業を含む

(注 2) () は各年度の計画値

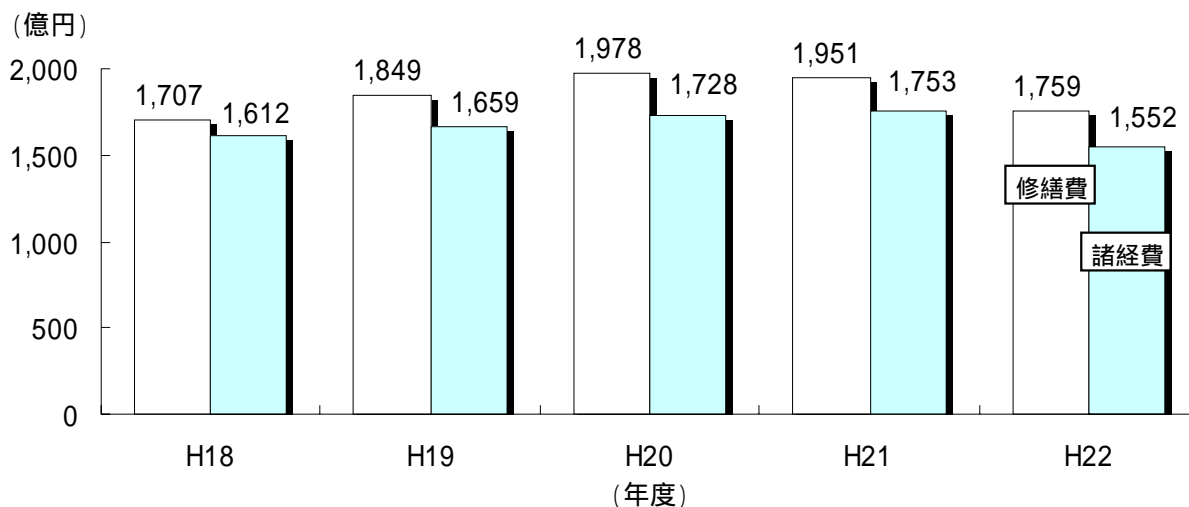
(2) 修繕費・諸経費の効率化

修繕費については、近年、設備の高経年化対策などにより増加傾向にありましたが、平成 22 年度は、設備の点検・修繕内容の見直しなどの効率化に取組み、前年度から 191 億円減の 1,759 億円となりました。

また、諸経費については、原子力発電所の耐震安全性評価作業の進捗に伴う反動減や、新規システム開発の見直し・通信ネットワークの統合など業務全般にわたる徹底した効率化に取組んだ結果、前年度から 201 億円減の 1,552 億円となりました。

今後、東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所の事故を踏まえた原子力発電所に対する安全対策や設備の高経年化対策などによる増要因はあるものの、点検実績などを踏まえたりスク判断による修繕実施時期の調整、費用対効果を踏まえた対象範囲の絞り込みや単価見直しなど、業務全般にわたる徹底した効率化に努めます。

〔修繕費・諸経費の推移〕



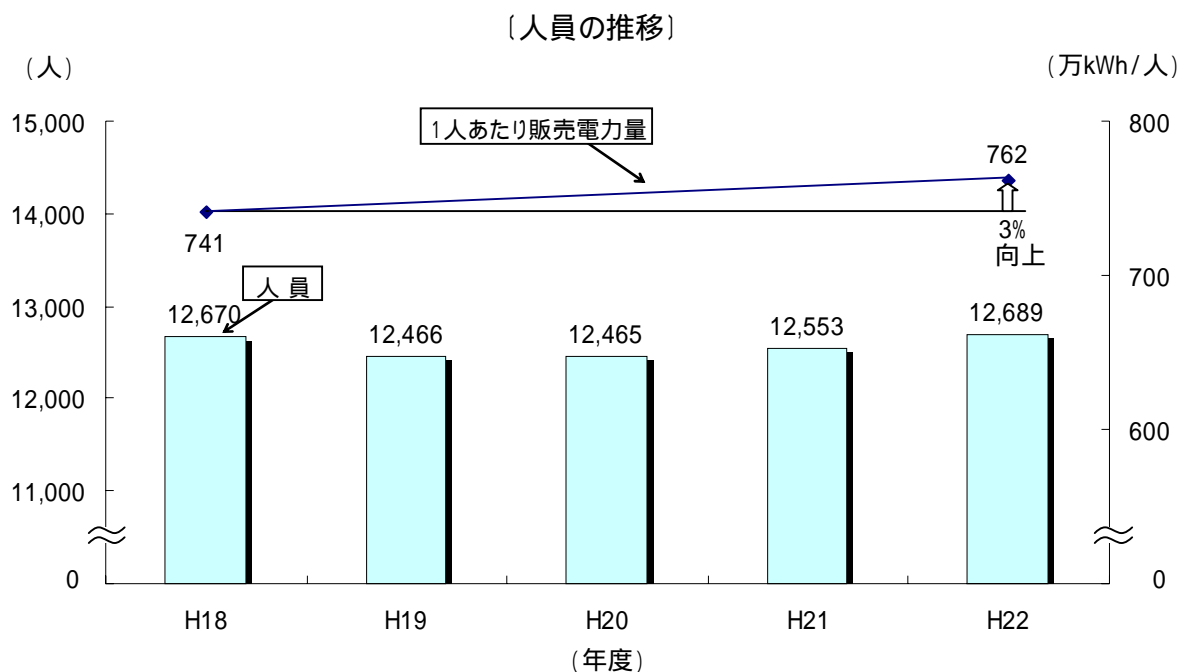
(注) 諸経費は、廃棄物処理費、消耗品費、補償費、賃借料、委託費、普及開発関係費、養成費、研究費、諸費の 9 費目の合計

(3) 業務運営の効率化・高度化

業務運営については、安定供給上必要な設備対策や再生可能エネルギーの利用拡大などに取り組む一方、ICTを活用した業務プロセス改革などにより業務運営の効率化・高度化を図り、労働生産性の向上に取り組んでまいりました。その結果、平成22年度末の労働生産性は、平成18年度末に比べ、3%向上いたしました。

Information and Communication Technology (情報通信技術) の略

今後も、先端技術の導入や業務プロセス改革による業務運営の効率化・高度化を一層推進してまいります。また、変化する経営課題に対し迅速、柔軟かつ的確に対応するため、従来以上に、各業務分野における責任体制を明確化するとともに、現業の自律的業務運営を進め、現場力の強化に努めていきます。



(注) 1人あたり販売電力量の人員は新規事業従事者・出向者を除く

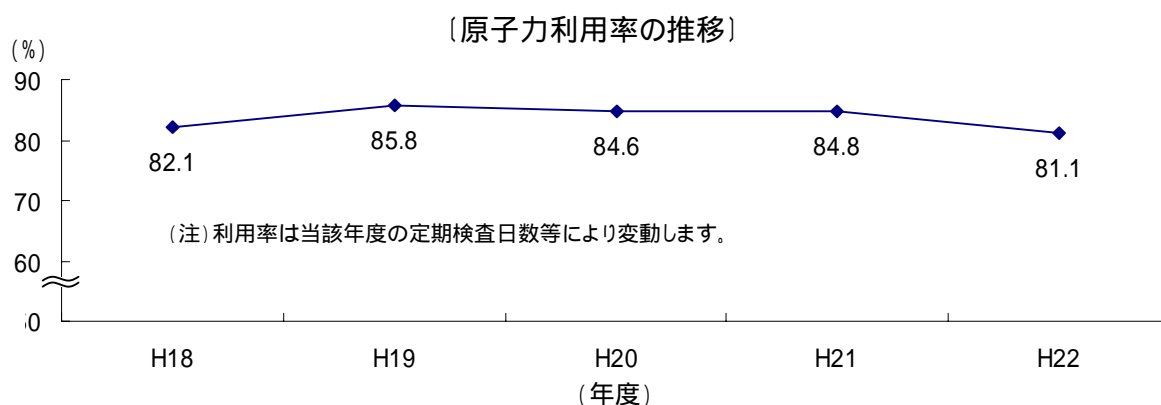
(4) 設備運用の効率化

a 原子力発電所の安全・安定運転の継続

原子力発電所については、安全・安定運転を継続することを目標として取り組んでおり、平成 22 年度は、全プラントでの定格熱出力一定運転の実施、予防保全対策の徹底などに取組んだ結果、設備利用率は 81.1%となりました。

今後、今までの取組みに加え、東日本大震災とそれに伴う福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全対策を実施し、原子力発電所の安全・安定運転の継続に努めます。

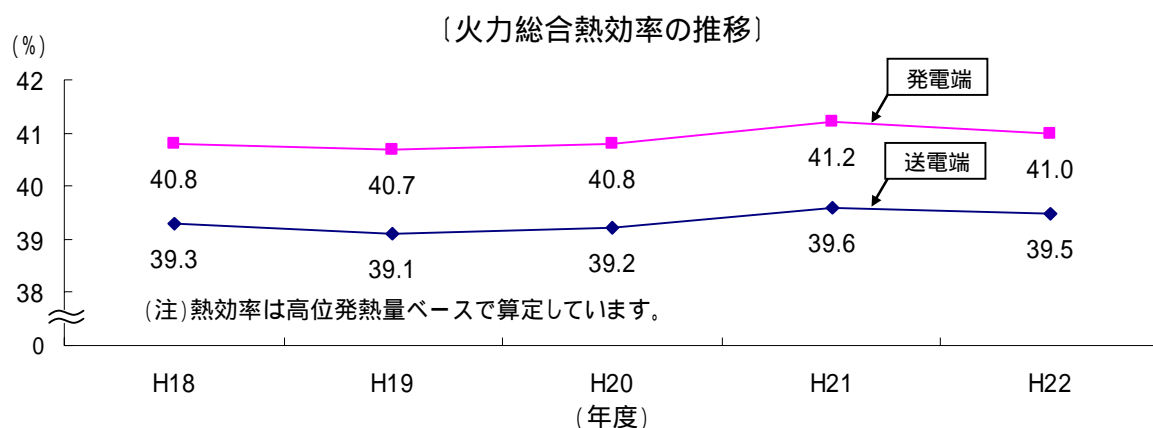
(注) 定格熱出力一定運転：原子炉熱出力を国で認められた定格原子炉熱出力に保ったままで運転するもので、海水温度が低くなる冬季には、熱効率がよくなるため、電気出力が上昇します。



b 火力熱効率の維持・向上

火力発電所については、安全確保を大前提に、総合熱効率の維持・向上を図ることを目標として取り組んでおり、平成 22 年度も高効率の新大分発電所の高稼働などにより、39.5%（送電端）と高水準を維持しております。

今後も、新大分発電所 1 号系列ガスタービンのリプレース（平成 21～24 年度）などによる火力発電の高効率化に取り組んでいきます。



× 毛



ずっと先まで、明るくしたい。

〒810-8720
福岡市中央区渡辺通二丁目1番82号
(092)761-3031(代表)
ホームページアドレス <http://www.kyuden.co.jp>